布製品製造開始

この春は、一時期授産収入が無くなるという事態になり、その中で始めた布マスクの販売でした。多くの方に買って頂き、収入を得ることができました。現在も販売の機会が少ない状況は変わりません。いくらか時間に余裕がある時だからこそ、新しい事に取り組んで行こうと思います。入園入学準備シーズンに向けて給食ナフキンと巾着袋のセット、シューズバッグ、レッスンバッグを販売開始しました。縫製の技術もちょっとは上がったと思います！丁寧な作りを心がけました。ぜひ、ご利用下さい。

給食ナフキン&巾着セット￥1200
（2点目から￥100引き）
シューズバッグ　　￥1800
レッスンバッグ　　￥2800

大人の辛口生姜シロップ新発売

人気の生姜シロップに辛口タイプが仲間入りしました。
唐辛子と黒コショウのピリッとした辛味が特徴の新しいおいしさです。まずは、炭酸水で割ってジンジャーエールとしてお楽しみください。ビールなどのお酒類に入れるのもおすすめです。

１５５ｇ　　９８０円

編集後記

Go toトラベルに始まり、イート、次はGo toイベントがはじまる。さらには、マイナポイントや地域活性化対策でスマホ決済すると割引・・・。テレビでは錬金術ともてはやされが、Go toは全然活用できない。取り残された感じだけど。スマホがない人はもっと取り残されてような・・・。難しすぎる

編集発行責任　特定非営利活動法人
障害者自立センターつっかいぼう
〒502-0843　岐阜市早田東町8-4-1パセール長良103号
Tell　058-215-7374　　fax　058-296-5343

ビー・カンパニーの仲間たち

その一　不要不急の外出というけれど・・・

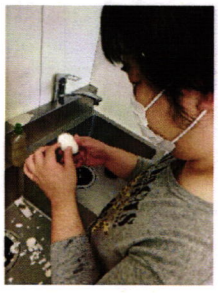
十月十八日に久しぶりに　Tさんといどうしえんで　FC岐阜の試合を見に行きます。ころなウイルスのえいきょうで七月二十五日いらいTさんのいどうしえんが、いけてなかったので、久しぶりのTさんとのいどうしえんが僕は本当に楽しみだし、うれしいです。

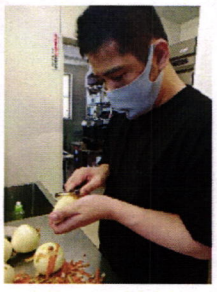
K君が最近くれたメールです。K君は電動車いすに乗った明るくいつも前向きな青年です。FC岐阜や公共交通機関を利用してヘルパーと外出するのが大好きでしたが、新型コロナウィルスの感染拡大が始まり、非常事態宣言も出て、不要不急の外出は自粛を呼びかけられました。彼は指示をよく守り外出を差し控え、そしてやっと出かけられるようになり待ちに待った外出、メールから喜びが溢れています。不要不急といわれても自分には大切な外出だ、ほんとは人に決められる事ではない。早く心置きなく出られるようになるといいね。」

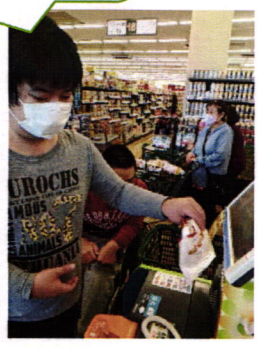
その二　カレー大会

M君はカレーが大好き。自分に食べるだけでなく、「いらっしゃいませ」と言ってお客さんに手渡しすることも大好き。だからカレーの模擬店のある地域交流ふれあい祭りは大好き。だが、今年はいつもと違う雰囲気、「まつりは無し、カレーも無し」と言われガッカリしてしまった。あまりにも気の毒なので、ビー・カンパニーでお昼にカレーを作りみんなで食べることになった。

初めてのセルフレジ！！
こまった、こまった・・・。







絶品！かぼちゃプリン
別腹が止まらない

ぎふネットショップ総合支援センターに相談に行きました

山本正喜

このところのコロナウィルス感染拡大の影響で、ビー・カンパニーにおいても、今までのおもな販売場所であった福祉関係の会議や啓発、交流等のイベントや、各地のクラフトフェアなど、会場に人が集まって行われるイベントはことごとく中止になり、対面での販売の機会はほぼありません。

以前より、授産製品の売り上げを増やすための方法としてインターネットを使った販売を考えていましたが、なかなか手を付けられずにいたところ、ぎふネットショップ総合支援センターという岐阜県が県内のネットショップ事業者を支援するために設置した窓口ができ、そこの相談を利用してネット販売開始に向けて取り組むこととなり、林、山本の二人が相談に出向いています。

相談では、先ずはネットショップ全般についての基礎的な知識から、販売に当たっての自主製品の分析の仕方などのお話を聞きました。その中で、私たちは手始めにキャンドルをクラフト系のマーケットに出品しようかと考えていましたが、担当の講師の先生との相談の中で、販売開始にさきがけて、ＳＮＳをコミュニケーションの手段、情報発信のツールとして利用し、多くの人に知ってもらうことが大切だということで、インスタグラムを始めました。

インスタグラムでは写真の良し悪しが関心を持ってもらえるかを左右するので、スマホを使った良い写真の撮り方を習い、写真の加工、写真につけるコメントやハッシュタグの付け方についても教えてもらっています。当面はフォロワーを増やすべくまめに投稿することをミッションとしています。考えすぎて投稿が止まりがちですが、皆さんぜひフォローをお願いします。

ネット販売のリスクも考慮し、委託販売や卸売りと並行して販売全体で考えることが大切ですが、様々な面でインターネットを使った社会のつながり方があらたに出来ていくこの時代に乗り遅れない努力も必要ですね。

コロナに　キャンペーン

皆様へ

就労継続支援事業所「ビー・カンパニー」は今年で９年目になりました。毎年、１０月の第２週目の土曜日は、多くの方に来場いただいています「ビー・カンパニー地域交流ふれあいまつり」を開催しておりましたが、コロナ禍で人が集まるイベントは感染の不安も大きいことから今年は中止としました。ですが、今年は『コロナに負けない！！キャンペーン』を開催することになりました。事前に予約注文をして頂き、下記受け渡し日に商品を受け渡す方法とり、３密を避ける形での販売会を開催しますので、安心してご来店ください。
お客様には、受け渡し時に午前の部と午後の部をご指定していただきます。ご理解の程、宜しくお願いします

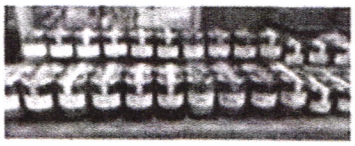
取り扱い商品

- 自然食品のこだわり調味料各種
- 国産小麦使用のパン各種・クッキー各種
- 低農薬・農薬不使用の果物と野菜を使ったホームメイドジャム
- 飛騨久々野　農家直送低農薬栽培のりんご
- 芦浜産直の天日干しのおいしい干物と鮮魚
- キャンドル手づくり体験！！

ご注文方法　　各種注文書をFAX　もしくは　お電話にて

（Tel　058-214-8114　　Fax　058-214-8447）

予約締め切り日　　令和２年11月５日



受け渡し日　　令和２年11月14日　　午前の部　　10時～12時

午後の部　　12時30分～17時

ご　予　約　特　典

ご予約特典は、ご予約の上受け渡し日当日にご来店された方が対象となります

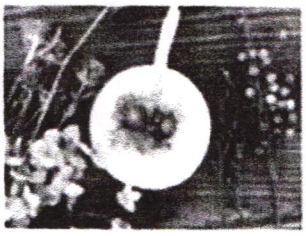
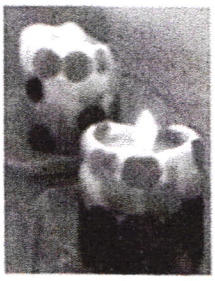
商品をご予約頂き、受け渡し日に来店された方全員にりんごジャ(ミニボトル)１個プレゼント!!

さらに

キャンドル手づくり体験!!をご予約された方は・・・"さらに"500円相当分のキャンドルをプレゼン

さらに

2000円以上ご予約方には、翌日以降より使用できる焼き芋３本分引換券をプレゼント!!

抱え介護負担が一層大きくなっている家族があります。また働きに行かねばならない家族、高齢な家族も多く家族による送迎にも限界があることをご理解ください。

【回答】

ご質問にありますように、市内障害福祉サービス事業所等に対しましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から送迎の自粛に努めるようお願いさせていただきました。一方で、ご家族の状況等によっては、事業所による送迎が必要な場合もあると考えられます。

国による緊急事態宣言や県や岐阜市による「非常事態宣言」がなされている期間など、新型コロナウイルス感染拡大の恐れが高い期間に、事業所において送迎を実施される場合は、マスクの着用や換気の徹底、乗車人数の制限等による感染リスクの低減を図ったうえで実施いただきたいと考えます。5)

就労支援施設はコロナ禍で販売の機会がなくなり授産収入が大きく落ちてしまった中、岐阜市役所での自主製作品の販売の機会を作って下さり本当にありがとうございました。ビー・カンパニーでは、この販売のため、久々に調理をし、製品づくりや販売準備を行い活気がありました。皆様のご協力で多くの方にご購入いただくことができ、皆の給料を作ることが出来ました。

が、ひとつ、販売してもよいのは自主製作品で取り売りは対象ではないという事が残念でした。障害を持つ人の中には、障害が重く物を作ること、作業することが出来ない人、苦手な人が居ます。私たちは30年程前に自然食品の販売を仕事として小規模通所授産施設を始めました。脳性麻痺の仲間が多く「物を作ることは難しく、働きたいけど売れるようなものは出来ない、けれど話すことは出来る」と、販売の仕事を選びました。行政からは販売は授産活動と認められないと言われ開設までに少し時間がかかりました。

物販は一般的にも仕事として認められているものであり、その人の持てる力を尽くして働くことが大切なので、多様な働き方を認めていただきたいと思います。

授産施設を始めたころは、町中に行き、「いかがですか」と声をかけ、商品をお客さんに選んで取ってもらい、代金を箱の中に入れ、おつりは販売員が言った分だけ自分で取ってもらうという形で行いました。時がたつにつれて話し込んだり、介護に来てくださったり、地域の人たちと随分親しくなれました。商品を売って働く事と共に、地域の人に障害を持つ人と関り理解してももらうことも大きな仕事ではないかと思いました。

又販売の機会が作って頂けることがあれば、自主製作品に限らず、働くことにご支援いただけるようご検討願えればと思います。

【回答】

今夏に市民ホールにて臨時に開設した販売スペースをはじめ、本市が開設する「福祉ショップ」や「福祉の店」は、『障がいのある方が自ら生産された物品を販売しているお店』として市民の皆様に広く認知されています。これは長きに渡り授産施設の皆様と本市とが共に築いてきた成果であり、今後も大切に守っていく必要があると考えています。

の駅利用者の利便性や安全性に配慮した詳細な設計が進められます。

また、この高架化事業にあわせ、岐阜市では統合駅を中心とした土地区画整理事業により、駅前広場の整備を計画しており、安全・安心で使いやすい計画となるよう努めてまいります。

回答部署：福祉部　障がい福祉課

3）

新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。

在宅で暮らす高齢者・障害児者の介護者がコロナの為に入院し不在になった場合、あるいは在宅療養で介護できなくなった場合に、在宅の高齢者・障害児者を受け入れることの出来る施設を設置してください。

またヘルパーを利用して一人暮らしをしている在宅の高齢者・障害児者に感染の疑いがある場合、あるいは濃厚接触者となった場合には、通常通りのヘルパーの派遣は困難になり、中止になる場合もあり生活することが出来なくなります。感染の心配がなくなるまでの期間受け入れることの出来る施設を設置してください。

【回答】

介護を行う方がコロナウイルスに感染し入院等が必要となった場合の在宅で暮らす障害のある方への対応については、障がいのある方本人も濃厚接触者となる場合が多く慎重な対応が必要となります。

まず、障がいのある方ご本人もPCR検査の結果が陽性であった場合は、岐阜県においては基本的には、全て入院等の対応となります。また、陰性であった場合は自宅等で一定期間待機する必要がありますが、その際には保健所と連携し、ヘルパーの派遣や短期入所の利用など、その方が暮らしていくための支援方法について検討していきます。

なお、ヘルパーの派遣や受け入れの際に必要となる物品等については、市において購入の補助を行うなど支援してまいります。

4）

岐阜市より新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、障害児者通所施設の送迎は、事業所による送迎を自粛し、保護者等による送迎とすることに留意する旨の協力のお願いが出されました。接触する人を少しでも少なくし、送迎車での「密閉」「密集」「密接」を避けるためのご提案であることは理解できますが、介護の社会化から遠のくのではと思います。

また、感染拡大の中で、介護支援サービスの休止や派遣停止、利用自粛で介護時間が普段より長くなっている家族があります。コロナ禍で生活の変化や先の見えない不安があり、例えば移動支援の行き先や行き方の制限で不安定になっている障害者を

どのように取り組んでおられるのでしょうか。
【回答】
名簿は、自治会、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、消防団、警察へ提供しております。個別支援計画は、要支援者の方のもっとも身近にいる自治会に、作成をお願いしております。各自治会において、地域の実情に応じて取り組んでいただけるようお願いをしております。

・個別支援計画が策定された方は名簿登録者どの程度になりますか。
【回答】
個別支援計画策定済みの方は 1,357 人であります。なお、支援者が具体的に決まっていなくても、多くの地域において、社会福祉協議会の支え合いマップづくり推進事業の活用や、自治会内で情報共有し見守り等を行う等、地域の実情に応じて支援を実施していただいております。

・策定された個別支援計画はどのようにして要支援者の方に伝えられるのでしょうか。
【回答】
個別支援計画の策定があった場合、本人用の写しが渡されております。

回答部署：都市建設部　駅周辺事業推進課（県と調整して作成）

2）
名鉄名古屋本線が高架化され、幾つかの駅が統合される計画があると聞いています。
踏切による交通渋滞や踏切事故等の重大な課題が解決され期待も大きいですが、これまで身近なところに駅があり、階段を上り下りしなくても利用できることなど障害を持つ者にとっては利用しやすい駅でもあります。
高架化された場合の交通弱者に対する対応をお知らせください。

【回答】
名鉄名古屋本線鉄道高架化事業は、名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅から岐南駅までの約 2.9km を高架化し、都市交通の安全性・円滑性の向上や、分断された市街地の活性化を図る重要な事業です。令和２年３月には同事業に係る都市計画を決定し、現在、事業主体の岐阜県、岐阜市及び名古屋鉄道が連携し、早期に事業着手できるよう取り組んでおります。
同事業では、ご質問にありますように、現在の加納駅と茶所駅を統合し、両駅の中間に、新たな統合駅が整備される計画です。事業に着手した後には、交通弱者を含むすべて

いる。岐阜市には各学校に専任で一人配置されている。
つっかいぼう）障害を持つ子供たちは地域の子どもたちとは別の進路しかないのか。ともにいきる社会になるためには、子供のころから一緒に学んだり遊んだりすることが大切と考えるが。
日本の教育は権利条約で言われているインクルーシブ教育ではない。社会モデルではなく医療モデルである。

岐阜市に対する質問と回答

令和２年度第１回岐阜市障害者施策推進会議が８月３日に開かれました。新型コロナウイルス感染を避けるため時間が短縮され、普段は各部署からの参加があり一堂に会して行われるのですが、今回は福祉部のみとなり、福祉以外の質問等は後日福祉課に伝えるという形になりました。
そこで気になっていた幾つかの質問やら要望を提出し、回答をいただきましたので掲載します。

特定非営利活動法人　障害者自立センターつっかいぼう
吉田理事長　様
平素は、岐阜市の障がい福祉の向上にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
頂いておりました当市の障がい施策に関するご質問について、回答をお送りします。
回答作成に県との調整を要する項目もあり、お返事が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。
今回ご質問をいただいたことを機に、検討を深める必要がある項目がありますことを深く認識しておりますので、
今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

回答部署：都市防災部　防災対策課

1)
防災対策の推進（障害者計画の推進状況にかかるご質問）
・避難行動要支援者名簿の登録者数 14,792 人は対象者のどのくらいの割合ですか。
【回答】
　登録者数は、意向調査書の発送者数 39,357 人に対して、約 37%です。なお、約 54%の方は支援不要と返答されております

・個別支援計画の内容はどのようなものですか。
【回答】
　個別支援計画は、緊急連絡先や、支援してくれる方の住所氏名等を決めておくものとなっております。

・個別支援計画の策定のためには、個別の実態やニーズの把握が必要と思われますが、

活動報告

今年は、来年 4 月から新たにスタートする県と市の障害者に関する計画策定の年なので、障害者団体の意見を聞くための訪問等が幾つかありました。

先ずは6月24日、 岐阜市福祉部子ども政策課から来られました。
岐阜市の高島屋南地区が再開発で一帯を取り壊し大きなビルが建設されます。1.2 階は商業施設、3.4 階は公共的施設、5 階～35 階は分譲マンション、駐車場で 2022 年に完成予定です。
公共的施設は 3 階が健康・運動施設でスポーツ施設、健康相談、4 階は子育て支援施設で子どもの遊び場・子育て相談・子どもの一時預かり、そして交流スペースが入るそうです。
こういった施設を障害を持つ大人や子供がどう利用できるのかを尋ねましたが、運営についてはこれからで岐阜市とビル側で協議していくそうです。
多目的トイレの設置といった設備だけでなく、スポーツや子育てや遊びが障害のある子もない子も一緒に利用できて交流できる場になってほしいことを要望しました。

7 月 27 日　岐阜県健康福祉部障害福祉課の意見の聞き取り

7 月 14 日　岐阜市福祉部障がい福祉課の意見の聞き取り

8 月 3 日　岐阜市障害者施策推進協議会
コロナの関係で時間の短縮と行政からの出席が福祉課のみでした。
内容は ・岐阜市障害者計画と岐阜市障害福祉計画と障害児福祉計画の進捗状況、・次期の各計画についての基本的な考え方、・地域生活支援事業(福祉ホーム)についてでした。
福祉ホームとは「住居を求めている障害者に低額な料金で、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を供与する」ものです。まだ詳細は決まっていませんが、愛知 AJU のサマリアハウスといった大変ユニークな運営をしておられる所もあり、岐阜にも個性的で自立に役立つホームが出来ると良いですね。

8 月 21 日　岐阜市教育委員会
7 月 14 日の岐阜市の意見の聞き取りの時に障害児の教育についての質問をしたのですが、当日は障がい福祉課だけの出席でしたので、直接の担当である岐阜市教育委員会との懇談の機会を改めて作って頂きました。以下やり取りの簡単な報告です。
つっかいぼう）ほとんどの障害児が小さいころから療育を受けるために通園施設や特別支援学校に通う。そのため障害のない子供たちや地域社会とのかかわりが持てず、共生社会を目指しているのであれば、地域や障害のない子供たちとどのような接点を作り一緒に学ぶのかお聞きしたい。
市教委）その子のニーズに応じた教育を行い発達の支援をしている。本人や家族の意向を尊重し何度も話し合っている。ハートフルサポーターを配置し普通学級に在籍している発達や言葉が遅れている子どものフォローをする先生のことで、苦手な科目などを一時的に支援して

ここからは、私自身の事になりますが、今年の四月～五月と八月～今月まで二度自粛生活を送っていました。その間「今年のカレンダー販売は、私抜きで始まるかも」と思っていましたが、今月には、ビー・カンパニーに来る事ができました。販売前に間に合って良かったです。

「コロナ渦」と呼ばれる現在これまで通りの事が難しい中、カレンダーはこれまで通り販売して参ります。よろしくお願い致します。

最後になりましたが、これまでカレンダーを担当してくださった山内さんが卒業されます。ここにご報告と感謝の意をお伝えしたいと思います。ご苦労様、そしてありがとうございました。

山内のカレンダー販売

山内ゆきる

部屋の天井を一本の棒をが支えてくれているしかも古い借家のみんなが集まる場所、そんなつっかいぼうでカレンダー販売を始めてもう三十数年。毎年、暑い夏が終わろうとするとカレンダー販売の季節がやって来た。今年はチラシと一緒に送る手紙にはどんなことを書こうという気持ちになっていた

このカレンダー販売が後押しして自分も働く事を経験出来よかったと思う。

数年前、友人吉田さんが山内さんによく似た障害の青年だよと言って紹介してくれた事をはっきり覚えている。その青年青木君にカレンダー販売のバトンタッチをしました。自分はこれから自分も関われる範囲でカレンダー販売をして山内生きているアピールをと願います。

以前の様に、みんなでワイワイと楽しく対面販売ができなくなり、今まで販売に行くのを楽しみにされていた方は行けなくなり、限られた方での販売となり残念でしょうがないです。

新たな取り組みとして、インターネット販売を行うためにサイトの立ち上げ準備をしています。講習会や研修に参加しに、どのように立ち上げ運営していくのかを検討し、できるだけ早い時期に皆様にご報告ができればと思っています

最近、ビー・カンパニーもインスタグラムを始めました。

のぞきに来てくださいねぇ・・・。

BE_COMPANY2812

共同募金会の助成を受け

「電気式焼き芋窯」「ホットケース」整備しました。

令和元年度配分決定を受け、先月業者より納品をしていただきました。これで、甘くておいしい芋をたくさん焼いていっぱい販売していきます。

皆さん、食べに来てくださいね

今年度のカレンダー販売について

青木裕麻

一昨年度は、カレンダーの価格が「一本、一〇〇〇円」から「一本、一一〇〇円」の価格変更という大きな変化がありました。

今年度も大きな変更があります。それは、このカレンダーのイラストを担当されている松井しのぶさんがご高齢を理由にカレンダーのイラストのデザインを今年度で最後にされるという事で、松井さんのイラストは最後になります。

後任のイラストレーターは「まだ決まっておらず、松井さんのイラストの雰囲気をひきついでいける方」を探しているとの旨を、カレンダーを仕入れさせて頂いている豊能障害者センターより書面で頂きました。

私がビー・カンパニーに入って七年目になりますが、ずっと松井さんのデザインだったので、「次はどんなデザインになるのだろう」と思っています。

私を通じて買って下さる方々や、販売先で「この絵を見ると和む」や「絵が可愛い」などと、声をかけて頂くこともあります。

松井さんの最後のデザインを是非楽しんで下さい。

つっかいぼう通信＆ビー・カン通信　合併号

令和２年
10月16日
発行

ご協力の御礼と報告

施設長　服部昌紀

今年度は、コロナウィルスによって自粛生活で始まりました。コロナ禍で様変わりした日常の影響を受けビー・カンパニーも各種対応に苦慮し思い通りに活動が出来なくなりました。

その中で一番困っていたことが、販売活動ができなくなり売上を上げることができなくなりました。さらには、販売機会が無いことで在庫商品がロスへと変わって本当に困りました。オルタ食堂も営業自粛を迫られ、食品・調味料などが廃棄となってしまいました。前回の通信でお知らせしたお願いや呼びかけに対し多くの方々から励ましと、ご購入の申し出があり大変感謝しています。

また、政府より発布された非常事態宣言により、ビー・カンパニーは障がい者スタッフを4月中旬ごろより、自粛できる方は在宅支援という形に切り替え、職員はコロナ禍で販売機会が全て無くなったことで授産活動での収入を得ることができなり、どうしたらみんなの給与を作れるか？を考え、消えた使い捨てマスクの代わりに布マスクを使用する人が増え需要がまだまだ高かったので、職員の家から道具を持ち寄り職員，出で制作しました。お陰様で、多くの方からご注文頂き、今日までで七〇〇枚弱売り上げることができました。桃についても多くの注文を届き、注文数が前年比一・五倍に増えました。この他にも、ジャムやキャンドルも購入して頂けたことで、障がい者スタッフ皆さんの給与となる原資がなんとか昨年実績から比較して6割程度まで作ることができました。残りはこれから、ビー・カンパニーみんなで頑張っていきますので応援よろしくお願いします。

今年度は何とか目途が立ちましたが、多くの課題が残ったままです。ビー・カンパニーの売り上げのほとんどが対面販売であったこと、さらに対面販売の中でもイベント販売の売り上げのウェートが大きかったことが、コロナ禍で各種イベントが中止になり収入の柱が無くなってしまいました。以前からもそうでしたが、企画されたイベントに出店するというスタイルを行っていたため今回のようなことが起こると収入を得るすべを失うという事を痛感させられました。

今後は、販売の機会をどのように構築していくのか？自主製品をどのように販売していくのか？コロナ対策行いながらになるので、様々な制約や対策・対応を取りながらになります。